

運用報告書 (全体版)

第5期<決算日 2023年5月15日>

マシューズ・アジア株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／株式
信託期間	2018年5月24日から2028年5月15日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として、ルクセンブルグ籍外国投資法人「マシューズ・アジア・ファンズ・パシフィック・タイガー・ファンド-I クラスシェア (J P Y) 円建投資証券」(以下「マシューズ・ファンド」といいます。)と「DIAMマネーマザーファンド受益証券」に投資します。
運用方法	主として日本を除くアジア地域に関係する株式 ^(※1、※2) へ実質的に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することをめざします。 ※1 アジア地域に関係する株式とは、アジアに所在する企業に限らず、アジアの取引所に上場している企業、売上や利益、保有資産などで50%以上をアジア地域が占める企業、またはアジア各国の政府関連企業などを含みます。 ※2 DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。 アジア経済の成長の恩恵を受けつつ、景気循環に大きく影響されることなく持続的な収益を生み出すと期待される銘柄を中心に、企業のファンダメンタルズや成長性等を総合的に勘案して投資銘柄を選別しポートフォリオを構築します。 株式の実質的な運用は、マシューズ・インターナショナル・キャピタル・マネジメント・エルエルシーが行います。 マシューズ・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日(毎年5月15日。休業日の場合は翌営業日。)に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：パシフィック・タイガー

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「マシューズ・アジア株式ファンド」は、2023年5月15日に第5期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

マシュース・アジア株式ファンド

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資組 入証比	純資 産額
	(分配落)	税金 込配 み金	期騰 落 中率		
(設定日) 2018年5月24日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 9,178
1期 (2019年5月15日)	9,424	0	△5.8	98.2	18,471
2期 (2020年5月15日)	8,371	0	△11.2	96.3	4,974
3期 (2021年5月17日)	12,794	0	52.8	96.5	3,585
4期 (2022年5月16日)	11,676	0	△8.7	96.5	3,862
5期 (2023年5月15日)	11,576	0	△0.9	97.0	3,344

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークを定めておりません。

(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

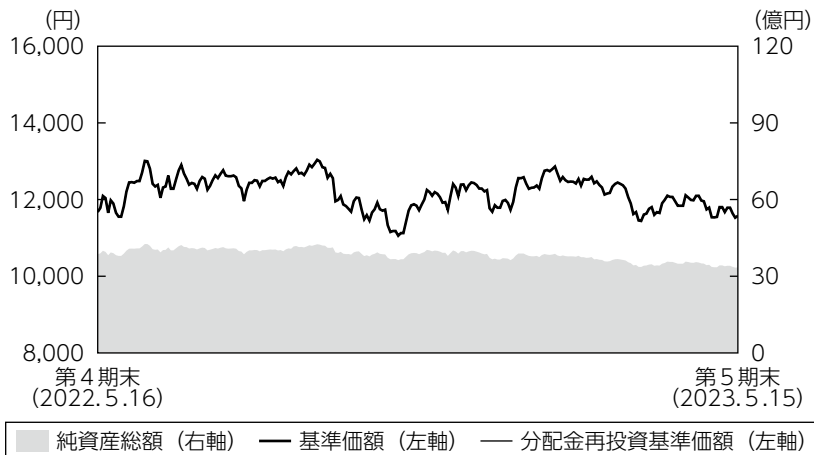
年 月 日	基準価額		投資組 入証比	券率
	騰落	率		
(期首) 2022年5月16日	円 11,676	% -	% 96.5	
5月 末	12,206	4.5	97.6	
6月 末	12,678	8.6	97.9	
7月 末	12,580	7.7	97.1	
8月 末	12,742	9.1	97.1	
9月 末	11,830	1.3	97.5	
10月 末	11,057	△5.3	96.9	
11月 末	12,078	3.4	97.3	
12月 末	11,912	2.0	96.3	
2023年1月 末	12,676	8.6	97.1	
2月 末	12,157	4.1	96.9	
3月 末	11,990	2.7	97.3	
4月 末	11,549	△1.1	97.3	
(期末) 2023年5月15日	11,576	△0.9	97.0	

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■当期の運用経過（2022年5月17日から2023年5月15日まで）

基準価額等の推移



第5期首：11,676円
 第5期末：11,576円
 (既払分配金0円)
 騰落率：△0.9%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

世界的な景気減速懸念や米国の金融政策に対する不透明感、米中の対立などが基準価額にマイナスに寄与しました。国・地域別では、韓国やシンガポールの組入れが基準価額にマイナス寄与となりました。セクター別では、資本財・サービスや情報技術セクターの組入れがマイナスに寄与しました。一方で、アジア主要通貨の多くが対円で上昇したことは基準価額にプラスに寄与しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
マシュエズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア (JPY)	0.1%
D I A Mマネーマザーファンド	△0.1%

- (注) マシュエズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア (JPY) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

当期のアジア株式市場は上昇しました。期初は、中国における行動規制の緩和などを好感し、上昇して始まりました。しかし、その後はインフレの高止まりや各国中央銀行による利上げ継続を背景とした世界的な景気減速懸念や米国による半導体関連の対中輸出規制の強化、米国における金融システム不安などが嫌気され、上値の重い展開となりました。一方、中国におけるゼロコロナ政策の終了や米国の利上げペースの鈍化などが相場を下支えしました。

アジア主要通貨の多くは対円で上昇しました。インフレの高止まりを背景に世界的に金利上昇圧力が強まる中、日銀が大規模な金融緩和政策を維持したため、アジア主要通貨は2022年10月にかけて対円で上昇しました。しかし、日本政府・日銀による円買い・米ドル売り介入や日銀による金融緩和策の修正、FRB（米連邦準備理事会）による利上げペースの減速などを受けて、その後は上昇幅を縮める展開となりました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）の組入比率は高位を維持しました。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資を行いました。

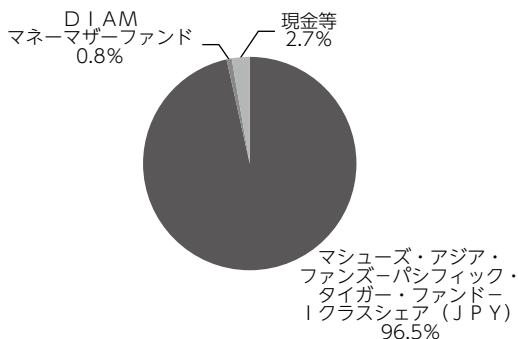
●マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）

アジア経済の成長の恩恵を受けつつ、景気循環に大きく影響されることなく持続的な収益を生み出すと期待される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。セクター別では、内需拡大の恩恵を受ける消費関連セクターの組入れを高めに行いました。国別では、中国やフィリピン、ベトナムなど、相対的に高い経済成長が期待できる国の組入れを高めに行いました。

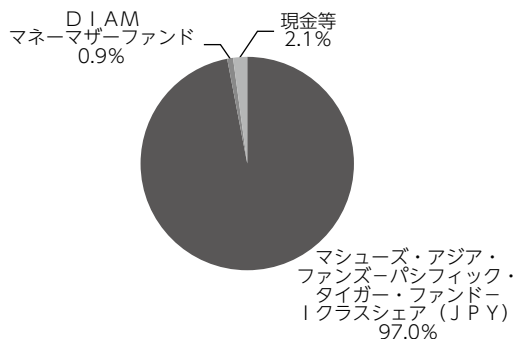
●D I A Mマネーマザーファンド

残存期間の短い国債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。
期首（前期末）



期末



分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2022年5月17日 ～2023年5月15日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,383円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドー I クラスシェア (JPY) とDIAMマネーマザーファンドに投資を行い、長期的な値上り益の獲得をめざして運用を行います。

●マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドー I クラスシェア (JPY)

中国でゼロコロナ政策が終了し、景気は回復基調にあるものの、米中対立の激化や米景気の先行きに対する不透明感から、アジア株式市場は今後も変動の大きな相場が続く可能性があります。当ファンドでは、アジア経済の成長の恩恵を受けつつ、景気循環に大きく影響されることなく持続的な収益を生み出すことが期待される銘柄の組入れを高めにする方針です。国別では、相対的に高い経済成長が期待できる国の組入れを高め維持します。

●DIAMマネーマザーファンド

2023年4月に発足した日銀の新体制において、植田新総裁は金融緩和を堅持する姿勢を示しました。当面は、消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、緩和的な金融政策を維持するものと見られます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■1万口当たりの費用明細

項目	第5期		項目の概要
	(2022年5月17日 ～2023年5月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	124円	1.020%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,187円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(40)	(0.329)	
(販売会社)	(80)	(0.658)	
(受託会社)	(4)	(0.033)	
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	
合計	125	1.023	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

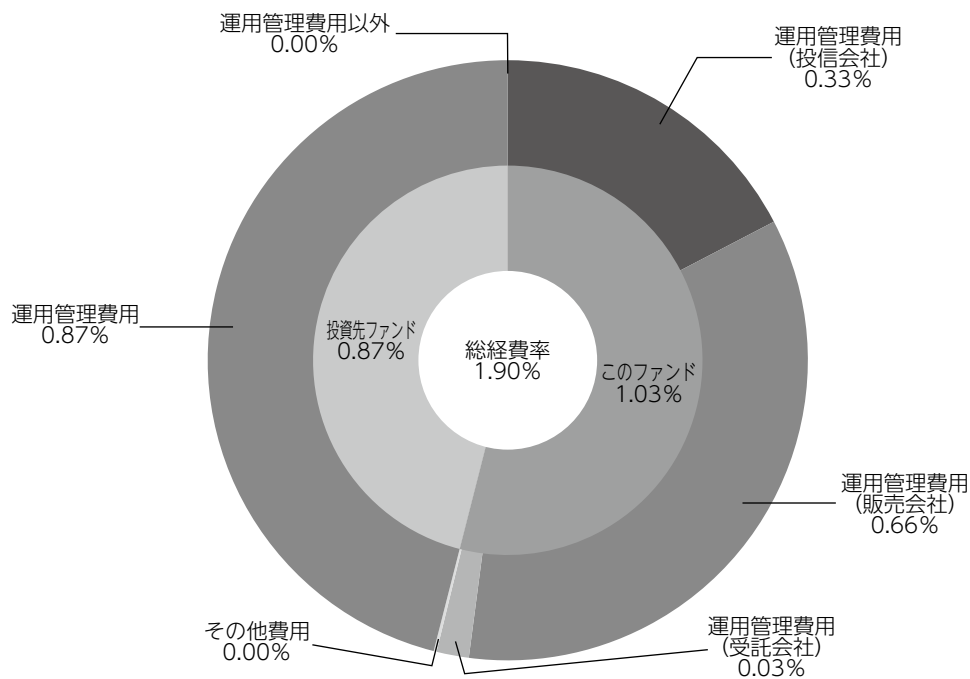
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



総経費率 (①+②+③)	1.90%
①このファンドの費用の比率	1.03%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.87%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2022年5月17日から2023年5月15日まで)

投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 邦貨 建	マッシュューズ・アジア・ファンズ パシフィック・タイガー・ ファンドー1クラスシェア (JPY)	千口 70.62578	千円 110,000	千口 404.08247	千円 620,000

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2022年5月17日から2023年5月15日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等 (2022年5月17日から2023年5月15日まで)

【マッシュューズ・アジア株式ファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.006	百万円 0.006	% 100.0	百万円 0.006	百万円 0.006	% 100.0

【D I A Mマネーマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 1,101	百万円 200	% 18.2	百万円 -	百万円 -	% -
金 銭 信 託	0.028	0.028	100.0	0.028	0.028	100.0

平均保有割合 2.5%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほ信託銀行です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
マシューズ・アジア・ファンズー パシフィック・タイガー・ ファンドーIクラスシェア (JPY)	2,554.92117	2,221.46448	3,243,760	97.0
合 計	2,554.92117	2,221.46448	3,243,760	97.0

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
D I A M マ ネ ー マ ザ ー ファ ン ド	29,641	29,641	29,824

■投資信託財産の構成

2023年5月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 3,243,760	% 96.3
D I A M マ ネ ー マ ー フ ァ ン ド	29,824	0.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,693	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	3,368,279	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年5月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,368,279,001円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	94,693,870
投 資 証 券(評価額)	3,243,760,219
D I A M マ ネ ー マ ー フ ァ ン ド(評価額)	29,824,912
(B) 負 債	23,370,446
未 払 解 約 金	4,767,033
未 払 信 託 報 酬	18,550,259
そ の 他 未 払 費 用	53,154
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	3,344,908,555
元 本	2,889,571,291
次 期 繰 越 損 益 金	455,337,264
(D) 受 益 権 総 口 数	2,889,571,291口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	11,576円

(注) 期首における元本額は3,307,779,760円、当期中における追加設定元本額は326,970,165円、同解約元本額は745,178,634円です。

■損益の状況

当期 自2022年5月17日 至2023年5月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△34,366円
受 取 利 息	5,987
支 払 利 息	△40,353
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△9,821,875
売 買 益	30,482,637
売 買 損	△40,304,512
(C) 信 託 報 酬 等	△39,290,221
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△49,146,462
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	91,530,703
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	412,953,023
(配 当 等 相 当 額)	(272,125,630)
(売 買 損 益 相 当 額)	(140,827,393)
(G) 合 計(D + E + F)	455,337,264
次 期 繰 越 損 益 金(G)	455,337,264
追 加 信 託 差 損 益 金	412,953,023
(配 当 等 相 当 額)	(272,125,633)
(売 買 損 益 相 当 額)	(140,827,390)
分 配 準 備 積 立 金	416,505,889
繰 越 損 益 金	△374,121,648

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	272,125,633
(d) 分 配 準 備 積 立 金	416,505,889
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a + b + c + d)	688,631,522
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	2,383.16
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

マシュース・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）

当ファンドは「マシュース・アジア株式ファンド」が投資対象とする外国投資証券です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／外国投資証券（円建て）
主要投資対象	日本を除くアジア地域に関係する株式を主要投資対象とします。
投資態度	①主として、日本を除くアジア地域に関係する株式に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することをめざします。 ・中国A株および中国B株への投資は、原則として合計70%を上限とします。 ②アジア地域に関係する株式とは、アジアに所在する企業に限らず、アジアの取引所に上場している企業、売上や利益、保有資産などで50%以上をアジア地域が占める企業、またはアジア各国の政府関連企業などを含みます。
主な投資制限	・同一発行体による有価証券への投資は、原則として純資産総額の10%以内とします。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・有価証券の空売りは行いません。
投資顧問会社	マシュース・インターナショナル・キャピタル・マネジメント・エルエルシー
管理会社	カーン・グローバル・ファンド・マネージャーズ（ルクセンブルグ）S.A.
管理事務代行会社兼 保管銀行	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン（ルクセンブルグ）S.C.A

マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドはルクセンブルグ籍外国投資法人で、2022年3月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2022年3月31日現在の財務諸表の原文の一部を翻訳・抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンド）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

損益および純資産変動計算書
2022年3月31日終了の会計年度

	(米ドル)
期首純資産	526,354,276
収益	
受取配当金（外国源泉徴収税控除後）	5,661,029
受取利息（外国源泉徴収税控除後）	9,857
その他の収益	23,295
収益合計	5,694,181
費用	
銀行口座の当座貸越利息	60
運用報酬および管理事務報酬	4,787,175
所在地事務報酬、事務代行報酬および証券代入手数料	289,532
専門家報酬	205,164
役員報酬	39,295
保管決済手数料	167,299
年次税	240,821
取引費用	958,276
その他の費用	372,495
費用合計	7,060,117
免除顧問料及び払戻費用	1,216,806
正味投資利益／（損失）	(149,130)
投資有価証券売却に係る正味実現利益／（損失）	35,854,288
為替先渡契約に係る正味実現利益／（損失）	7,005
外国為替に係る正味実現利益／（損失）	97,910
当期正味実現利益／（損失）	35,959,203
投資有価証券売却に係る評価益／（損失）の正味増減額	(104,535,557)
外国税引当金に係る評価益／（損失）の正味増減額	(1,920,728)
外国為替に係る評価益／（損失）の正味増減額	33,017
当期における評価益／（損失）の正味増減額	(106,423,268)
ファンドの運営による純資産増加額／（減少額）	(70,613,195)
払込金	84,372,800
償還金	(152,002,153)
分配金支払い	(407,441)
期末純資産	387,704,287

投資有価証券明細書

証券取引所に上場を承認されている譲渡性有価証券および短期金融市場商品

株式

銘柄名	株数	時価 (米ドル)	対純資産比率 (%)
中国／香港			
Tencent Holdings, Ltd.	384,700	18,221,991	4.70
Alibaba Group Holding, Ltd.	773,072	10,982,235	2.83
CITIC Securities Co., Ltd. H Shares	4,097,450	9,456,310	2.44
Hong Kong Exchanges & Clearing, Ltd.	188,700	8,930,268	2.30
AIA Group, Ltd.	836,600	8,787,267	2.27
Meituan B Shares	419,600	8,262,417	2.13
Kweichow Moutai Co., Ltd. A Shares	28,320	7,654,364	1.97
CSPC Pharmaceutical Group, Ltd.	5,708,000	6,577,106	1.70
ENN Energy Holdings, Ltd.	405,200	6,078,172	1.57
China Resources Mixc Lifestyle Services, Ltd.	1,098,700	5,415,849	1.40
StarPower Semiconductor, Ltd. A Shares	83,439	5,081,799	1.31
China Resources Beer Holdings Co., Ltd.	777,086	4,757,094	1.23
China Lesso Group Holdings, Ltd.	3,637,000	4,400,518	1.13
Baidu, Inc. A Shares	226,400	4,068,916	1.05
Shandong Sinocera Functional Material Co., Ltd. A Shares	680,976	3,707,224	0.96
Topsports International Holdings, Ltd.	4,346,000	3,632,513	0.94
JD.com, Inc. ADR	55,300	3,404,001	0.88
China Tourism Group Duty Free Corp., Ltd. A Shares	126,000	3,256,300	0.84
Will Semiconductor Co., Ltd. Shanghai A Shares	98,400	2,992,266	0.77
Wuxi Biologics Cayman, Inc.	319,000	2,631,033	0.68
Shenzhen Inovance Technology Co., Ltd. A Shares	287,100	2,574,314	0.66
JD.com, Inc. A Shares	81,719	2,413,142	0.62
JD Logistics, Inc.	944,900	2,330,837	0.60
Sany Heavy Industry Co., Ltd. A Shares	774,100	2,132,925	0.55
OPT Machine Vision Tech Co., Ltd. A Shares	70,721	2,054,654	0.53
Angelalign Technology, Inc.	69,000	1,187,946	0.31
		140,991,461	36.37
台湾			
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	1,566,000	32,482,538	8.38
Pan Jit International, Inc.	1,701,000	6,042,277	1.56
Chailease Holding Co., Ltd.	655,750	5,785,207	1.49
MediaTek, Inc.	177,000	5,577,053	1.44
Chroma ATE, Inc.	804,000	5,042,847	1.30
Delta Electronics, Inc.	534,032	4,997,064	1.29
Eclat Textile Co., Ltd.	264,000	4,392,132	1.13
Yageo Corp.	286,000	4,324,366	1.11
Uni-President Enterprises Corp.	1,691,000	3,869,057	1.00
		72,512,541	18.70

銘柄名	株数	時価 (米ドル)	対純資産比率 (%)
インド			
ICICI Bank, Ltd.	1,027,586	9,903,610	2.56
Housing Development Finance Corp., Ltd.	229,483	7,239,276	1.87
The Tata Power Co., Ltd.	1,938,124	6,104,036	1.58
Tata Consultancy Services, Ltd.	121,183	5,981,107	1.54
Pidilite Industries, Ltd.	179,759	5,822,270	1.50
Crompton Greaves Consumer Electricals, Ltd.	1,173,643	5,792,708	1.49
Dabur India, Ltd.	818,215	5,789,863	1.49
Titan Co., Ltd.	166,967	5,588,299	1.44
PI Industries, Ltd.	120,645	4,489,300	1.16
PVR, Ltd.	166,958	4,235,478	1.09
		60,945,947	15.72
韓国			
Samsung Electronics Co., Ltd.	283,704	16,266,429	4.20
LEENO Industrial, Inc.	41,088	6,256,276	1.61
Naver Corp.	20,814	5,839,877	1.51
Doosan Bobcat, Inc.	180,083	5,765,477	1.49
SOLUM Co., Ltd.	227,690	4,759,822	1.23
KoMiCo, Ltd.	91,568	4,542,384	1.17
Mando Corp.	107,994	4,476,093	1.15
SK IE Technology Co., Ltd.	37,458	3,907,626	1.01
HYBE Co., Ltd.	14,062	3,586,271	0.92
		55,400,255	14.29
インドネシア			
PT Bank Central Asia	14,002,500	7,775,104	2.00
PT Astra International	12,259,400	5,611,348	1.45
		13,386,452	3.45
タイ			
Central Pattana Public Co., Ltd. F Shares	6,891,000	12,225,059	3.16
		12,225,059	3.16
シンガポール			
SATS, Ltd.	2,099,000	6,726,831	1.73
Sea, Ltd. ADR	20,413	2,522,719	0.65
Aztech Global, Ltd.	3,123,500	2,156,707	0.56
		11,406,257	2.94
フィリピン			
SM Prime Holdings, Inc.	12,424,675	9,083,426	2.34
		9,083,426	2.34
米国			
Yum China Holdings, Inc.	132,200	5,781,831	1.49
		5,781,831	1.49

銘柄名	株数	時価 (米ドル)	対純資産比率 (%)
ベトナム			
Vietnam Dairy Products JSC	1,235,078	4,373,811	1.13
		4,373,811	1.13
株式合計		386,107,040	99.59
証券取引所に上場を承認されている譲渡性有価証券および短期金融市場商品合計		386,107,040	99.59
投資有価証券合計		386,107,040	99.59
負債控除後の現金およびその他資産		1,597,247	0.41
純資産総額		387,704,287	100.00

A Shares：中国A株。上海・香港・ストック・コネクト・プログラムや深セン・香港・ストック・コネクト・プログラムを通じて売買される
ADR：米国預託証券

B Shares：B株。上海および深セン証券取引所に上場する中国本土企業株式で、中国および中国以外の両方の投資家が投資可能

F Shares：フォーリン株（F株）

H Shares：H株。中国本土で登記を行い、香港証券取引所に上場する本土企業の株式

	発行済受益権口数	1口当たり純資産価額（*）
I Acc (U S D)	11,816,459	21.72
I Dist (U S D)	87,792	12.81
A Acc (U S D)	1,655,776	19.47
I Acc (G B P)	1,323,002	24.93
I Dist (G B P)	292,386	16.46
A Acc (G B P)	122,323	23.31
I Acc (E U R)	10,253	11.75
I Acc (J P Y)	3,470,275	1,550.00

*各シェアクラスの通貨単位

※マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドは複数のクラスで構成されています。

上記クラスのI Acc (J P Y) は、マシューズ・アジア株式ファンドが投資するクラスです。

D I A M マネーマザーファンド

運用報告書

第14期 (決算日 2023年4月5日)

(計算期間 2022年4月6日～2023年4月5日)

D I A M マネーマザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	新株予約権付社債(転換社債)	債券先物比率	純資産総額
	期騰	期中落率				
10期(2019年4月5日)	円	%	%	%	%	百万円
11期(2020年4月6日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167
12期(2021年4月5日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,139
13期(2022年4月5日)	10,080	△0.1	62.4	—	—	1,064
14期(2023年4月5日)	10,071	△0.1	76.3	—	—	1,192
14期(2023年4月5日)	10,063	△0.1	71.8	—	—	1,253

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

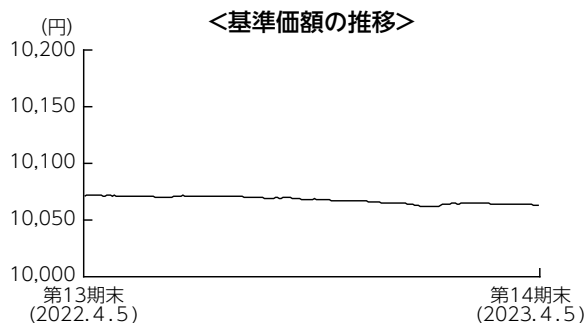
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比	券 率
	円	騰 落 率					
(期 首) 2022年 4 月 5 日	10,071	% -		% 76.3		% -	% -
4 月 末	10,071	0.0		76.3		-	-
5 月 末	10,071	0.0		76.3		-	-
6 月 末	10,071	0.0		75.5		-	-
7 月 末	10,071	0.0		75.5		-	-
8 月 末	10,069	△0.0		75.5		-	-
9 月 末	10,068	△0.0		75.5		-	-
10 月 末	10,067	△0.0		75.6		-	-
11 月 末	10,065	△0.1		75.9		-	-
12 月 末	10,062	△0.1		75.9		-	-
2023年 1 月 末	10,064	△0.1		75.3		-	-
2 月 末	10,064	△0.1		75.3		-	-
3 月 末	10,063	△0.1		71.8		-	-
(期 末) 2023年 4 月 5 日	10,063	△0.1		71.8		-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2022年4月6日から2023年4月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,063円となり、前期末比で0.1%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いましたが、日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

投資環境

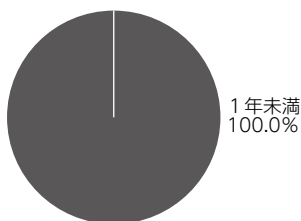
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

ポートフォリオについて

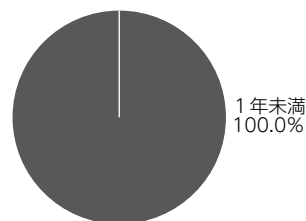
残存期間の短い国債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比 期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

2023年4月9日に黒田日銀総裁の後任として植田和男氏が日銀総裁に就任しますが、新体制発足後も急速な金融引き締めは見込みにくく、金融政策は緩和的な状態を維持するものと見られます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2022年4月6日から2023年4月5日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	901,029	(910,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年4月6日から2023年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期 区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金銭信託	百万円 0.028	百万円 0.028	% 100.0	百万円 0.028	百万円 0.028	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	900,000	900,426	71.8	—	—	—	71.8
合 計	900,000	900,426	71.8	—	—	—	71.8

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
4 2 4 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	200,000	200,020	2023/05/01
4 2 6 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	200,000	200,090	2023/07/01
4 2 7 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	200,000	200,102	2023/08/01
4 2 9 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	200,000	200,140	2023/10/01
4 3 0 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	100,000	100,074	2023/11/01
合 計	—	900,000	900,426	—

■投資信託財産の構成

2023年4月5日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%	千円	%
	900,426	71.8	900,426	71.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	353,089	28.2	353,089	28.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,253,515	100.0	1,253,515	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,253,515,428円
コ ー ル ・ 公 司 債 (評価額)	353,078,860
未 収 利 息	900,426,000
前 払 費 用	10,144
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,253,515,428
元 本	1,245,658,613
次 期 繰 越 損 益 金	7,856,815
(D) 受 益 権 総 口 数	1,245,658,613口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,063円

(注1) 期首元本額	1,184,299,773円	みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
追加設定元本額	67,418,522円	マシュエズ・アジア株式ファンド	29,641,137円
一部解約元本額	6,059,682円	One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
(注2) 期末における元本の内訳		One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
バンクローン・ファンド (ヘッジなし)	15,843,407円	One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
バンクローン・ファンド (ヘッジあり)	13,867,169円	世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
バンクローン・ファンド (ヘッジなし/年1回決算型)	1,088,285円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	188,380円
バンクローン・ファンド (ヘッジあり/年1回決算型)	98,095円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	109,063円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド10月号	3,959,763円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジあり)	297,442円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド11月号	989,197円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジなし)	118,977円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド12月号	494,102円	ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド	99,255,584円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド1月号	494,102円	リスクコントロール世界8資産/バランスファンド (F OF S 用) (適格機関投資家専用)	27,831,876円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド2月号	48,517円	期末元本合計	1,245,658,613円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド3月号	395,083円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド4月号	11,377円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド5月号	98,027円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド6月号	989,197円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド7月号	395,083円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド8月号	494,102円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド9月号	494,102円		
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジあり>	791,316円		
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジなし>	2,474,972円		
クルーズコントロール	990,000,991円		
リスク抑制世界8資産バランスファンド (DC)	39,586,646円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円		
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円		
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円		
DIAM・ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円		

■損益の状況

当期 自2022年4月6日 至2023年4月5日

項	目	当	期
(A)	配当等収益		276,679円
	受取利息		389,729
	支払利息		△113,050
(B)	有価証券売買損益		△1,274,900
	売却		△1,274,900
	買入		
(C)	当期損益金(A+B)		△998,221
(D)	前期繰越損益金		8,464,251
(E)	解約差損益金		△40,693
(F)	追加信託差損益金		431,478
(G)	合計(C+D+E+F)		7,856,815
	次期繰越損益金(G)		7,856,815

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。